

医療介護の関係者の皆様方へ

在宅医療・介護の地域連携について

～顔が見える地域医療介護の連携を目指して～

海老名市医師会
会長 高橋 裕一郎
えびな在宅医療相談室
担当理事 尾崎 聡

海老名市医師会では、H30年度から在宅医療と介護の連携推進を図るため、海老名市からの委託事業で、「えびな在宅医療相談室」をスタートいたしました。

この事業は、相談窓口が地域の皆様や医療機関・介護の関係者の方からご相談を受け、問題の解決に向けて多職種で協力出来るような連携を図り、安心して住み続けることが出来る地域を作っていくことを目的とし、色々な方々と力を合わせて地域全体で共同出来るシステム作りを推進していきます。

1. 在宅医療・介護の連携シートについて

在宅医療相談室では、地域医療連携に携わる多職種間の連携を図りやすくすることを目的として、医療介護連携シートを作成しました。このシートを使用することで、顔が見える地域医療介護の連携のきっかけになれば幸いです。医療と介護の連携を出来るだけスムーズに進めるために、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

このシートは、医療介護関係者の方々や患者様からご相談を受けた場合にご活用下さい。例・通院が難しくなってきたので、訪問診療をしてくれる先生を紹介して欲しい。

- ・訪問看護ステーション、訪問リハビリについて教えて欲しい。
- ・介護サービスについて教えて欲しい…等。

2. シート記載の際留意点

- ・□の部分は該当する項目にチェックをお願いいたします。
- ・患者様氏名はイニシャル、住所はお住まいの地域でも可能です。
- ・日中繋がる連絡先の部分をはじめ詳細な情報に関しましては、FAX いただいた後に、相談窓口からご連絡させていただいてから記入いたしますので空欄のまま可能です。

3. 運用上の注意点

- ◆ご相談にあたっては、患者様またはご家族様のご了承をいただいてから相談窓口までご連絡ください。
- ◆本シートは診療情報提供書とは異なりますので、保険点数等の費用請求は出来ません。

♥問い合わせ先

海老名市医師会	えびな在宅医療相談室	TEL : 046(231)8650
相談窓口担当	清宮 須藤	FAX : 046(234)7277
平日 9:00~17:00		✉ : renkei@abelia.ocn.ne.jp